

公表 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもプラス井野教室		
○保護者評価実施期間	令和7年2月12日		～ 令和7年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和7年2月12日		～ 令和7年2月27日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	療育環境としては活動空間の広さや生活館、職員の配置状況なども適切であるという意見が多い。	危険個所の確認や見直し、または職員間での危険の可能性の共有を行っている。 階段や段差等には必ず職員が配置されるよう配慮している。	危険個所のリストの作成とそれらに伴う可能性の確認。
2	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると感じている保護者の方が多数。	利用されているお子様を優先的に考え、本人の気持ちに寄り添った療育を実施している。 積極的に保護者の方に見学をご提案し、安心感をもって利用してもらえるよう環境づくりを行っている。	実施した訓練をお手紙にして配布したり、定期的に避難場所等の確認のためのお便りの配布を行う。
3	個人情報に配慮していると感じている方が多い。	ご契約の際に個人情報の扱い方や使い道の確認をきちんと行い、保護者の方が安心できるよう配慮している。	個人情報の取り扱いについてお便りの作成を行い、契約時と何度の切り替え時に配布を行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていない、わからないという意見が多い。	現在利用している方や利用を検討されている方に対して専門的な支援やアドバイスを行うための機会がない	今度は定期的に会社全体で企画を行い、必要としている方に参加できるよう環境づくりを行う。
2	個別支援計画についてしっかりと共有してほしいという意見が出ている。	新規利用の方など更新時期がうまく共有できていない状況が生まれていることが原因となっている。	個別支援計画についてもご契約の際に細かな確認を行い、更新のタイミングや細かな記載内容などの確認を行っていく必要がある。
3			